

Youは何しにつくばへ～留学生のアルバイト事情を探る～

班長：大内咲絵 副班長：石井樹 資料 DB：加藤大緒 印刷機器：稲石溪太

班員：原田賢志 富島可菜 一井直人

指導教官:谷口守 TA:御手洗陽

1.はじめに

つくば市で生活する私たちは、筑波大学内はもちろん、生活の中で非常に多くの外国人を見かける。2019年4月には、国の政策として、専門的・技術的分野の在留資格を持つ外国人労働者の受け入れを増やす狙いで、入国管理及び難民認定法（入管法）が改正された。改正前にも日本での外国人労働者の数は徐々に増加していたが、入管法改正において、その中でも専門的・技術的分野の在留資格を持つ外国人労働者に注目がおかれるようになった。このような風潮の中で私たちは入管法改正ではあまり注目されておらず、より身近な「資格外活動」という項目に焦点を当てた。

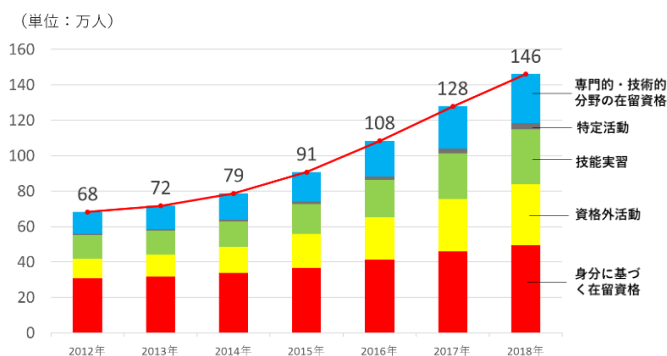


図 1. 全国外国人労働者数の変化

資格外活動とは主に留学生のアルバイトのことを指していて、あらかじめ許可が必要になり、それに加えて以下のルールがある。

- ・在留資格で認められた活動以外の活動で、それによって収入・報酬を受けるもの
- ・週 28 時間以内

筑波大学をはじめ、筑波技術大学、筑波学院大学

が立地するつくば市では、その大学周辺に住む外国人が多く、その外国人の中でも留学生の割合は 28% を占める。筑波大学だけを見ると、全学生数に対して留学生は 14%、つまり 7 人に 1 人が留学生ということになる。そこで、つくば市の留学生のアルバイトについて考えていく。

2. 予備調査

2.1 留学生へのヒアリング調査

予備調査として身近な 8 人の留学生にヒアリング調査を行った。

表 1. ヒアリングした留学生の基本情報

名前	出身国	滞在年数	バイトの有無
Umidjon (ウミド)	ウズベキスタン	7か月	有
郭暢 (かくさん)	中国	2年	有
Elizavate (リーザ)	ロシア	1年間	有
JeongWon (ジョンフォン)	韓国	1か月	無
Hyerim (ヘリン)	韓国	1か月	無
斉 (サイサイ)	中国	2年7か月	有
譚翌柳 (タンタン)	中国	5年5か月	有
リ・イーラン	中国	4年1か月	有

ヒアリング調査の主な質問内容と答えは以下のようである。

アルバイトをしているか

している 6 人、していない 2 人

留学生のアルバイト制度についてどう思うか

- ・日本では留学生への対応がよく考えられている。
- ・日本でアルバイトをする学生が母国より多い。
- ・週 28 時間以内と時間が決まっているのはよい。勉強の時間を確保できる。

将来設計

- ・外務省に勤め、日本大使になる。
- ・日本語を使った職に就く。
- ・日本の空港で働く。
- ・母国に帰り、バイヤー等海外で働ける職に就く。

(アルバイトをしている場合)

アルバイト先

- ・Right-on つくば本店
- ・フィンラガン(バー)
- ・コンビニ
- ・塾の採点
- ・スーパー

アルバイトの情報源

- ・直接お店に行き店員に声をかけた。
- ・店舗にある求人ポスターを見た。
- ・大学の先生に紹介してもらった。

アルバイトの目的

- ・生活費を稼ぐため。
- ・経験を積むため。
- ・日本でのコミュニケーションを鍛えるため。

満足していること、不満に思っていること

- ・みんなが親切。
- ・日本の文化について詳しくなった。
- ・採用されないところが多かった。

良かった経験、困った経験

- ・職についての知識が増えた(作法や料理名等)
- ・自転車が壊れて交通の便がなく遅刻した。

ほかにアルバイトしたいところはあるか

- ・ユニクロ
- ・観光客のガイド
- ・塾講師

(アルバイトをしていない場合)

アルバイトをしない理由

- ・日本に来てまだ日が浅いから。

2.2 店舗側へのヒアリング調査

留学生を受け入れている店舗側はどのような考えを持っているのか、実際に店舗側にもヒアリング調査を行った。

表 2.ヒアリングした店舗とその方法

日時	5月15日(水)
場所	つくば市内の某コンビニエンスストア(店舗名は匿名希望)
対象	コンビニ店店長
方法	上記店舗で勤務している友人協力のもと

現在このコンビニでは留学生を9人雇っている。留学生を意識した求人を行っているわけではないが、まじめに勤務してくれる留学生は日本人学生同様雇ってきたいという考えである。顧客のうち約5%が外国人ということもあり、そういった顧客の対応をしてくれるという点で助かっているという。留学生を雇ううえで、提出書類が増えるという点で少々煩わしさを感じることもあるという。

2.3 ヒアリング調査からわかったこと

2.3.1 留学生のヒアリングより

8人の留学生にしかヒアリングを行っていないものの、留学生のアルバイト先や意識は個人によって違いがあり、偏りは見受けられなかった。また、塾の講師など留学生の受け入れに対して消極的なアルバイト先も見受けられた。

2.3.2 雇用側のヒアリングより

外国人の客層が一定数あるコンビニエンスストアでは留学生がいると助かると感じる一方で、留学生を雇う上での書類等の手続きに煩わしさを感じていた。

2.3.3 双方のヒアリングのまとめ

留学生のアルバイトに関して留学生、店舗側双方にプラスの面、マイナスの面があることが分かった。

表 3.ヒアリングまとめ

	プラス	マイナス
留学生	日本語、人付き合いの上達	受け入れてもらえない店舗あり。
店舗	外国人対応	書類手続きの煩わしさ

3.問題提起

- ・留学生はアルバイト先を決める上で、選択肢が狭められているのではないか
- ・雇用側は留学生を雇うことに対して、負担を感じているのではないか

4.目的

留学生がアルバイトで自身の能力をより活かすことができるようにすることを目的として設定する。

具体的には、留学生の活かしきれていない能力と雇用者のその能力に対する需要を明らかにした上で、その需要と供給をマッチングする仕組みをアルバイト紹介サイトなどの仲介業者に担ってもらうことが理想である。これを達成するために、ツクバイトなどの仲介業者に、留学生と雇用者双方に働きかけることができる仕組みを具体的に提案すること、留学生と雇用者にそのような仕組みの存在を周知することが必要である。



図 2.提案の構造関係

留学生、雇用者、仲介業者に提案を行う上で、3者それぞれのメリットを明確に示し、インセンティブを作ることが重要になる。現状考えられるメリットとして、留学生については雇用先や仲介業者の情報を提示し、能力の活用による待遇の改善、雇用者については留学生による外国人顧客への接客改善、仲介業者については新規の顧客獲得、などを想定している。

5.最終発表に向けて

5.1 留学生へのヒアリング

中間発表までに行ったヒアリング調査は8人だけであり、日本語のレベルも非常に高かった。この8人とは異なる日本語能力や理由でアルバイトをしている人、していない人についても多数ヒアリング調査を行い、留学生のアルバイト先の偏りや、アルバイトをする目的を果たしているかに関して吟味をしていくべきである。

5.2 仲介業者へのヒアリング

仲介業者に対して有益な提案をするためには、第一に仲介業者の留学生のアルバイトに対する意識の調査をする必要がある。これまでの調査で、大学の機関、ツクバイトともに留学生をターゲットにしたアルバイト斡旋は現在行われていないことが分かったが、その理由に関してさらに調査を行い、仲介業者にとってより有益な提案をするべきである。

5.3 雇用側へのヒアリング

これまでの調査ではコンビニ1店舗にしか調査を行っていないので、雇用側の店舗に対しても様々な業種の店舗に調査し、雇用側の留学生への意識や雇用側から生まれる留学生のアルバイトの偏りに関して調査を行うべきである。

5.4 最終発表に向けての提案方針

最終目標として我々の提案方針は、留学生の価値を社会的に認識させ、今後の日本における外国人労働者の増加で言語問題や文化の差によって生じうる問題に対して留学生の言語能力や日本への理解を生かしていけるのではないかとということである。最終的には、留学生が日本人と外国人の架け橋となるような地域コミュニティの形成がなされるような提案をしていきたい。

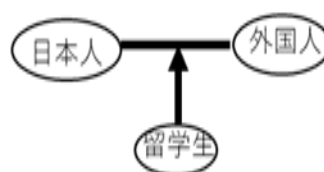


図 3.留学生を入れた日本人と外国人のコミュニティイメージ

6.謝辞

実習を進めるにあたり、ヒアリングに協力していただいたコンビニエンスストア、留学生の皆様、つく免の船串様、顧問教官の谷口守先生、TAの御手洗陽さん、近未来計画研究室の皆様にご協力いただきました。またこの場を借りて感謝いたします。

参考文献

1) 厚生労働省 厚生労働省職業安定局 人手不足の現状把握について

https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-11601000-Shokugyouanteikyoku-Soumuka/20141111-3_1.pdf

最終閲覧日：令和元年5月12日

2) NEWS ポストセブン

https://www.news-postseven.com/archives/20190128_834361.html

最終閲覧日：令和元年5月7日

3) BIGLOBE ニュース

https://news.biglobe.ne.jp/domestic/1119/jc_181119_6306112003.html

最終閲覧日：令和元年5月12日

4) マネー現代

<https://gendai.ismedia.jp/articles/-/63978?page=2>

最終閲覧日：令和元年5月7日

5) 入国管理局

「入国管理及び難民認定法 及び 法務省設置法の一部を改正する法律の概要について」

http://www.immi-moj.go.jp/hourei/image/flow_h30.pdf

最終閲覧日：令和元年5月7日

6) 厚生労働省 東京労働局 よくあるご質問

https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-roudoukyoku/yokuaru_goshitsumon/gaikokujinkoyou/Q4.html

最終閲覧日：令和元年5月7日

7) 筑波総研株式会社(筑波銀行グループ) 筑波経済月報 2015年5月号

https://www.tsukubabank.co.jp/corporate/info/monthlyreport/pdf/2015/05/201505_05.pdf

最終閲覧日：令和元年5月12日

8) 筑波総研株式会社(筑波銀行グループ) 筑波経済

月報 2017年5月号

https://www.tsukubair.co.jp/wp/wp-content/uppdf/mreport/2017/05/201705_11.pdf

最終閲覧日：令和元年5月12日

9) 茨城労働局：「茨城県の外国人雇用届出状況」(2014～2018年)

https://jsite.mhlw.go.jp/ibaraki-roudoukyoku/content/contents/taisaku_press_h310125_gaikoku_worker.pdf

最終閲覧日：令和元年5月20日

10) 法務省「在留外国人統計」平成30年6月末時点

<http://www.moj.go.jp/content/001269620.pdf>

最終閲覧日：令和元年5月20日

11) データ集 茨城県

<http://www.pref.ibaraki.jp/bugai/kokusai/tabunka/jpn/data/documents/ryugakusei-gakko30.pdf>

最終閲覧日：令和元年5月20日

12) 株式会社クロノファクトリーHP

<http://cronofactory.com/>

最終閲覧日：令和元年5月20日

13) 筑波大生専門アルバイト情報サイト ツクバイト1

<http://tsukubaito.com/>

最終閲覧日：令和元年5月20日